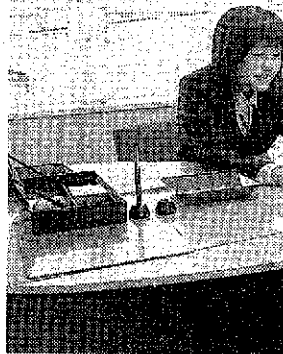


住宅ローン 泉に専門店

きんぎょか銀行は十二日、仙台市泉区に住宅ローンの専門店を開設した。きんぎょか銀行

仙台、きんぎょか銀行



●山形銀行若浜町支店コンサルティング
●仙台市の7カ店目とした泉ローンステーション

誕生以来、初の出店となる。地下鉄南北線泉中央駅の駅ビル二階に「泉ローンステーション」として開設した。仙台、長町、富沢の各支店に加え、仙台市北部に拠点を設けた地下鉄沿線での個人向けの営業を強化する戦略。

広さは約七十平方メートル。平日土日のほか、年末年始以外は祝日も営業する。窓口の営業時間は午前十時～午後七時。ローンの相談コーナー二カ所のほか、現金自動預払機(ATM)も一台置いた。仙台市は、同行の住宅ロー

ンでは実行額・件数とも市町村別で最も多く、さらに需要が見込めると判断した。きんぎょか銀行は、仙台地区は重点地区として合併後も店舗数を減らしていない。新店舗は七カ所目の拠点となる。

8月に2店舗移転

きんぎょか銀行は十二日、山形、米沢両市の二店を対象と

した店舗の移転。移転は日。合併に伴って、これを残し、一つ支店が同居す

「アル」

トヨタ自動車
「アル」を全
アード」を全
ともに、基本
デザインを若
姉妹車「ヴィ
を新開発し、

夏でも楽しめる スキーの滑走感

バネの付いたフロントホイールが加重によって曲がる仕組み。ひざを傾ける角度と加重の度合いによってターンの調整ができる。車輪一つのフロントホイールと車輪二つのリアホイールがあり、リアホイールは内側を後ろにするなど車輪の配置を変えて設計。そのため外足と内足の旋回が均一になり、スムーズなターンを可能にした。

「スポーツ少年団の子どもたちが夏場でも練習できるような道具はな

「路上用」開発進める

上山の「ノエル・NRS」

いだらうか」。スキー関係の知人との話から開発が始まった。二〇〇五年秋にアイデアをまとめ、〇六年度には試作品を完成させた。試乗テストなどを経て、〇七年度にはスキー板の製造を手掛ける「ブルーモリス」(青森県)とタイアップして商品化にこぎつけた。

〇八年度は、さらなる精巧さを求めた車輪構造の研究に着手。稼働性を重視したりアホイールをつくり、フロントホイールを二輪にするなど

して、より雪上での滑走感覚に近づけた。完成品としての製品化のほか、パーツごとの販売形態の方向性も模索している。

夏場でも気軽にスキー感覚を体験できることがROSキーの特長。選手への練習はもちろん、夏場のスキー場の活性化にも有効活用できるといふ。高橋社長は「スキーシーズンは限られているが、雪のないときもスキー感覚を楽しむことができるようになれば、スキー学校の夏場対策など、年間を通してスキー場誘客にもつなげることができるのでは」と期待している。問い合わせは同社023(665)8061。



オフシーズンでもスキー感覚が楽しめる「ロード・オン・スキー」。路上滑走用のスキー機具だが、雪上での滑走感に近づけた。上山市



印でタタ
26万円の
11年か

日産自動車
ンス自動車太
ド大手パンジャ
社で、インドに
(二十八万円)